



お知らせ

同時資料提供

山口県政記者クラブ
山口県政記者会
山口県政滝町クラブ

一般国道188号神代交差点(柳井市神代)の 交差点改良工事が完成しました！

～交通事故対策として交差点改良を実施～

一般国道188号神代交差点は、国道に市道が「K字」に交わる変則交差点であり、合流車両による出会頭事故や、国道に右折車線がないことから、右折車両への追突事故が発生していました。このため、平成23年度より事故ゼロプラン(※参照)として、対策にあたり地域の皆様のご意見を頂くなどして、交差点改良事業に取り組んで参りました。

この度、工事が平成27年4月30日(木)に完成しましたのでお知らせします。

○主な対策内容

- ・ K字交差点を2箇所のT字交差点に改善
- ・ 国道に市道への右折車線を設置
- ・ 自転車や歩行者が安全に通行できるよう、歩道を拡幅

なお、半年後を目途に、事故削減効果についてもお知らせをする予定です。

※事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)とは

交通事故が多発している箇所および、地域の声から判明した、道路利用についての安全・安心感が不足する箇所を「事故危険区間」として選定し、道路利用者にも交通事故が起こりやすい危険な箇所との認識を持っていただきながら、継続的に改善に向けた取組を行っていくことです。

■問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局 山口河川国道事務所

副所長(管理担当) おかもと てつり
岡本 哲典

(担当)交通対策課長 たんご こういち
丹後 浩一

電話番号 (0835)22-1857(交通対策課直通)

■広報担当

計画課長 よしだ まさと
吉田 真人

※本記者発表掲載写真の電子データの提供は可能です。

右記アドレスに連絡をお願いします。連絡用アドレス:yamaguchi@cgr.mlit.go.jp

一般国道188号 神代交差点の交通状況

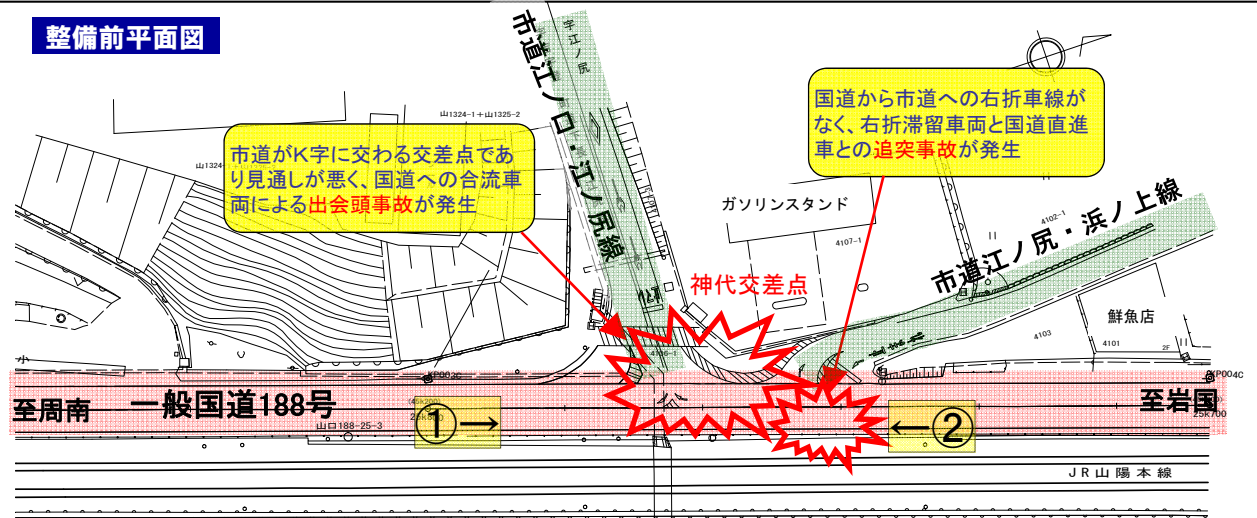
<交差点改良前の交通状況>

◆当該箇所は、一般国道188号と2本の市道がK字に交わる変則交差点であることから、合流車両による
 出会頭事故が発生していました。また、国道に市道への右折車線がないことから、右折車の滞留を要因と
 する追突事故が発生していました。

位置図



整備前平面図



整備前写真

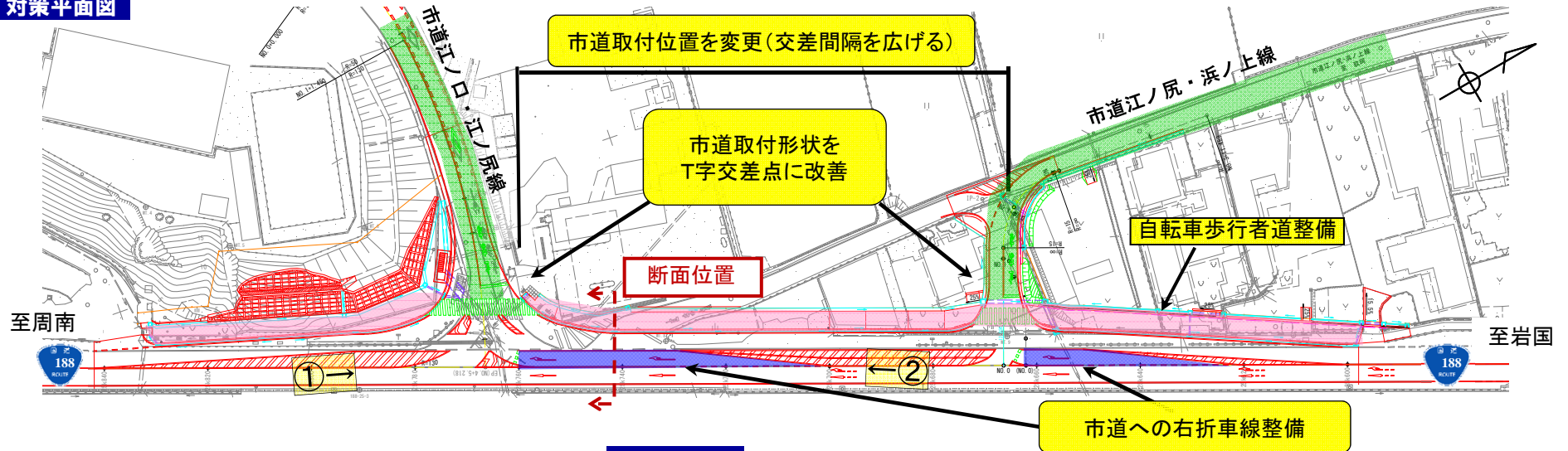


一般国道188号 こうじろ 神代交差点改良の改良内容

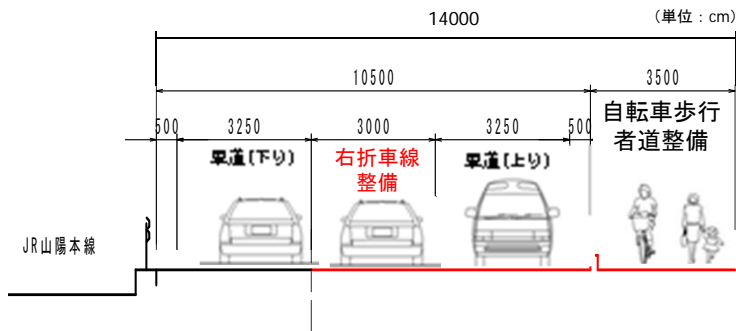
<交差点改良の主な内容>

- 国道に対してK字に交わっていた交差点形状をT字に改善し、交差点間隔を広げたことにより、右左折時の視認性向上が図られ、**出会頭事故の減少**が期待されます。
- 国道から市道への右折車線を整備することにより、右折車両と後続車との**追突事故減少**が期待されます。
- 自転車歩行者道(幅員3.5m)の整備により、自転車や歩行者の安全な通行が確保できます。

対策平面図



整備後断面図 ※右折車線整備と歩道を拡幅



整備後写真



・神代交差点の事故対策は地域の皆さんのご意見を頂きながら、事業を行いました。

★第1回ワークショップ開催（平成23年6月27日）

・道路利用者（地域の方々）・警察・道路管理者の三者で事故対策を考えました



・最初に班の中で自己紹介



・対策案を全員で考え地図に書く



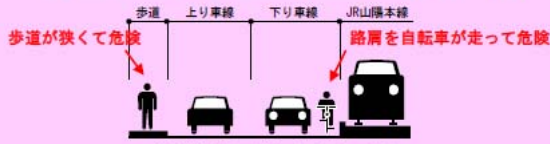
・班毎に対策案を発表

<対策案のとりまとめ結果（H23年6月時点）>

対策案③：自転車歩行者道の設置

（主な理由）

- ・中学生が自転車でJR側を通行するので危険
- ・歩道が狭いので小学生と自転車のすれ違いが危険



【国道現況断面イメージ】

対策案①：右折レーンの設置

（主な理由）

- ・交差点があることが分からない
- ・右折車が急に減速するので危ない
- ・直進車のスピードが早い

対策案②：交差点位置（形状）の変更

（主な理由）

- ・交差角が急で車を確認しにくい
- ・市道が狭くて車の離合が困難
- ・国道からの左折車がどちらの市道に入るか分からない



★第2回ワークショップ開催（平成23年11月14日）

・対策案の検討結果報告を行い、事故対策案を決定しました

★詳細設計、地元説明（平成23年度～平成25年度）

・工事発注用図面作成、設計内容や用地買収の説明などを行いました

◆対策工事（平成25年度～平成26年度）【今回完成】

【今後の予定】

★対策後の事故状況を確認・アンケートなどによる整備効果の確認

神代交差点改良事業の流れ